

# 令和4年度埋設農薬の掘削処理に関する事業報告書（概要）

## 事業内容・結果

・モデル地区3箇所において埋設物の探査や試料採取・成分濃度分析等を実施。佐賀県吉野ヶ里町と熊本県宇土市ではダイオキシン類が埋設箇所に留まっていることを確認し、掘削処理の範囲と量を把握。岐阜県下呂市は探査の途上（継続）。

## 掘削処理の方針

・処理方法は、高温によりダイオキシン類を分解・無害化する高温焼却法が最適。  
 ・掘削処理に当たっては、施設や自治体等と事前協議の上、ダイオキシン類等飛散防止措置と安全確保対策を講じ実施。

### 令和4年度事業

#### 事業内容

・モデル地区（4箇所のうち、掘削作業を伴う岐阜県下呂市、佐賀県吉野ヶ里町、熊本県宇土市の3箇所で、埋設物の探査や、掘削処理範囲や処理量を把握するための試料採取・成分濃度分析等を実施。

※モデル地区のうち、地上のコンクリート槽で保管している高知県四万十町は今年度事業の対象外。

< 地中レーダーによる探査 > < ボーリングによる試料採取 > < 採取した埋設物（コア） >



#### 結果

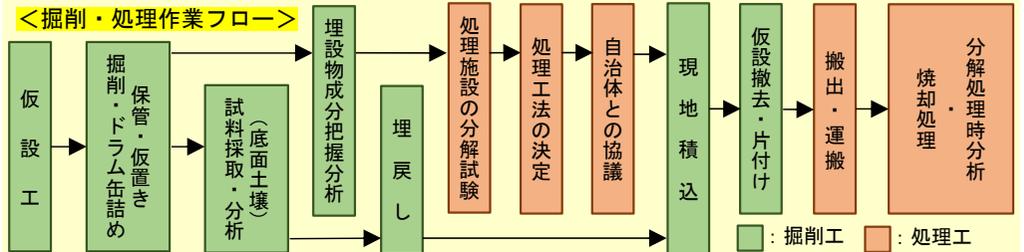
・佐賀県吉野ヶ里町（粒剤:945kg）及び熊本県宇土市（粒剤:2,055kg）では、ダイオキシン類が埋設箇所に留まっており、周辺に移動していないことを確認したほか、おおよその掘削処理範囲や処理量を把握。  
 ・岐阜県下呂市（乳剤:2ℓ）では探査を継続。

埋設箇所	対象物（試料数）	2,4,5-T (μg/kg)	ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)	掘削範囲 (㎡)	処理量 (㎡)
吉野ヶ里町	埋設物（2）	定量下限値未満 /52	16,000/29,000	56	208
	周辺土壌（10）	定量下限値未満	0~18		
宇土市	埋設物（3）	160/390/470	13,000/13,000/16,000	140	291
	周辺土壌（19）	定量下限値未満	0~15		
環境基準値		なし	1,000		

※TEQ（毒性等量）：毒性の強さを加味したダイオキシン量の単位。  
 ※掘削範囲や処理量の値には、周辺土壌の数値を含んでいる。

### モデル地区における掘削処理の方針

・埋設物の処理方法は、令和4年度の成分濃度分析結果や、処理事業所数等を勘案した結果、高温によりダイオキシン類を分解・無害化する高温焼却法が最適であるとの評価。  
 ・埋設物の掘削に当たっては、ダイオキシン類を周囲に飛散させないためのシートやテント等の設置、作業員の安全を確保するための防護服や安全マスク等の着用、集塵機の設置といった対策を講じる。  
 ・埋設物や周辺土壌の処理に当たっては、受入れ先となる処理施設や自治体等との事前協議等を行いながら、以下のフローに沿って作業を進める。



### 今後の調査・掘削処理を計画する際の留意事項について

・地元説明を通じて、埋設管理や掘削処理の安全性について理解を醸成することは極めて重要。本作業においては「調査着手前の段階」においても地元自治体への説明を推奨。  
 ・各埋設箇所において埋設物の性状等は異なることが考えられるため、事前に埋設当時の詳しい状況について情報の収集・整理を行った上で、適切な探査方法を選定することが重要。

【参考】林野庁HP「埋設・管理している2,4,5-T系除草剤」  
[https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu\\_rinya/maisetsujiyosouzai.html](https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/maisetsujiyosouzai.html)  
 令和4年度事業報告書はページ内にリンク有。

